

2月21日の突風発生時の気象状況

2月21日、日本付近は冬型の気圧配置となっており、栃木県南部では概ね晴れていましたが、気圧の谷や寒気の影響で雨の降っているところもありました。

栃木県下野市付近では突風が発生し、下野市下石橋では家屋の屋根が飛散するなどの被害がありました。【22日12時現在：下野市調べ】

宇都宮地方気象台は、職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として現地に派遣し、現地調査を実施しています。調査結果については、まとめ次第、改めてお知らせします。

気象台が執った措置

○警報・注意報の発表状況（下野市）

発表日時	種類
令和5年02月20日05時45分	乾燥注意報(発表)
令和5年02月20日16時10分	乾燥注意報(継続)
令和5年02月20日22時13分	乾燥注意報(継続)
令和5年02月21日15時17分	乾燥注意報(継続) 低温注意報(発表)

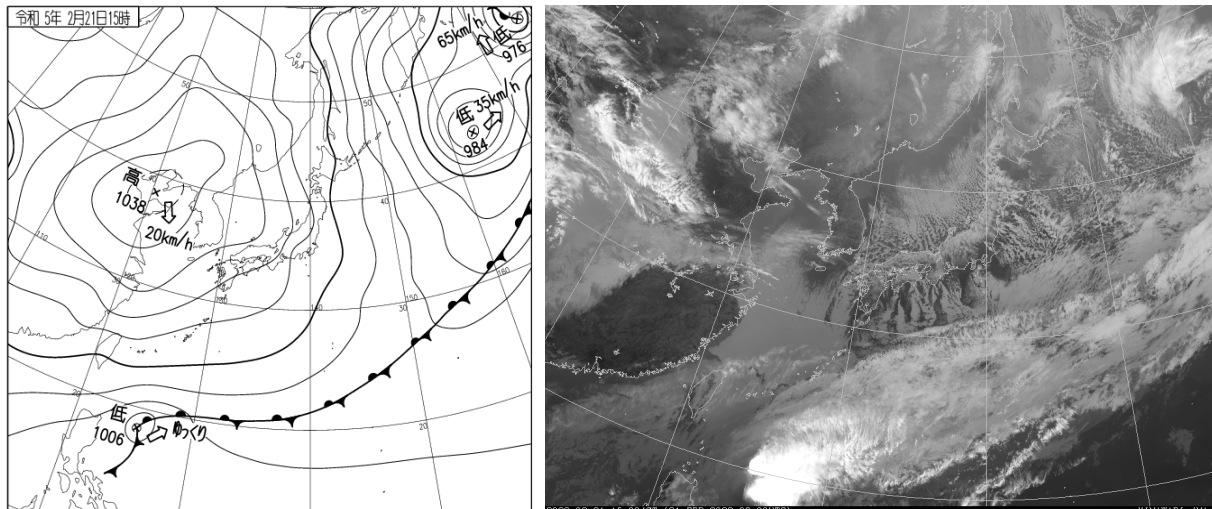
○栃木県竜巻注意情報

発表はありませんでした。

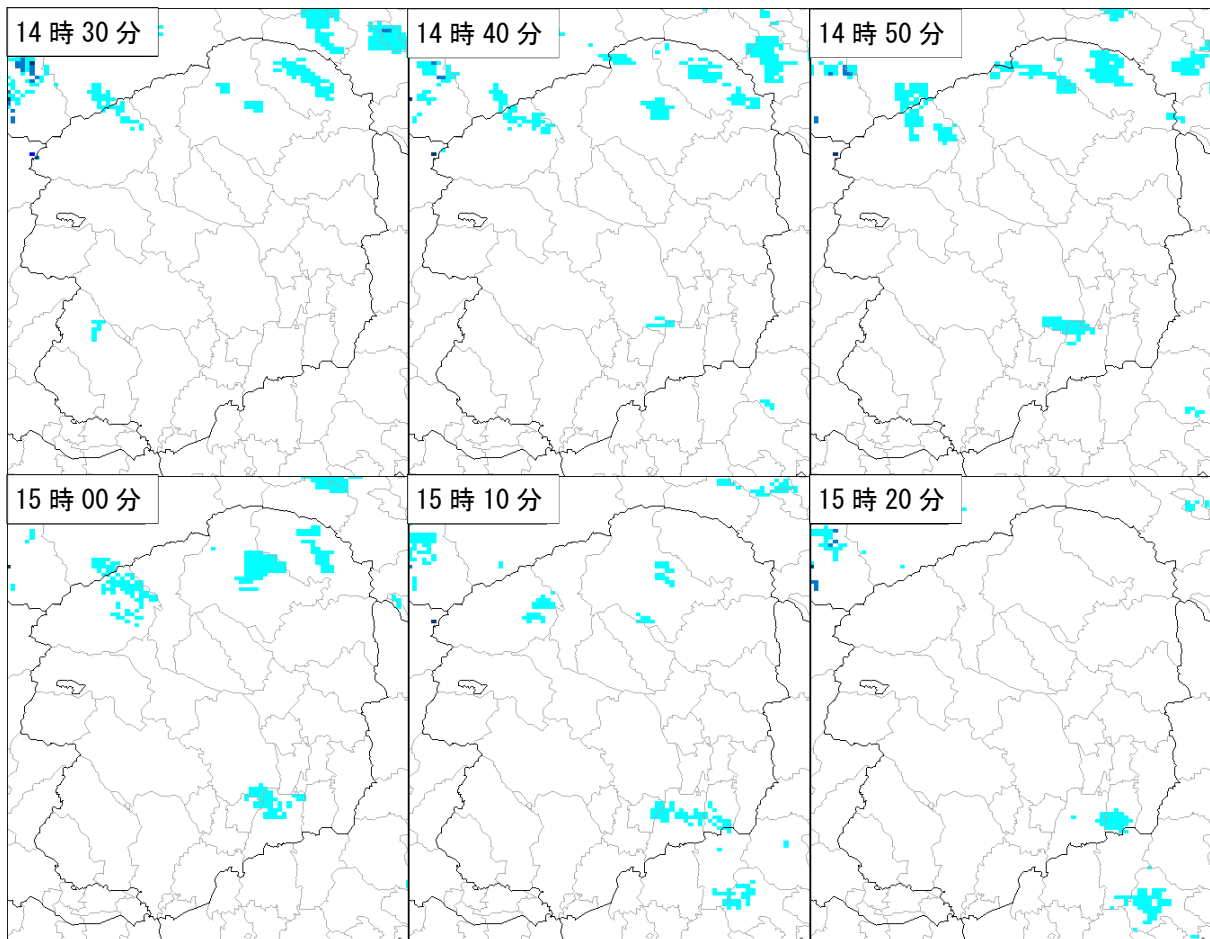
○栃木県気象情報

発表はありませんでした。

気象の状況



2月21日15時の地上天気図（左）と気象衛星赤外面像（右）



2月21日14時30分から10分毎のレーダー画像

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたもので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先

宇都宮地方気象台 担当者：宮下、竹内

電話：028-635-7260 FAX：028-635-8377